5　申告書の書き方

※記入例１

受付印

平成　３０　年　１　月　１８　日

黒部市長　　殿

平成　３０　年

償却資産申告書（償却資産課税台帳）

※　所　有　者　コ　ー　ド

00123－00012345

所有者	1 住所（ふりがな）（又は納税通知書送付先）	〒938 －8555 黒部市三日市１３０１番地 （電話　０７６５－５４－２１１１　）	3 個人番号又は法人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3	8 短縮耐用年数の承認：有・(無)
					9 増加償却の届出：(有)・無
	2 氏名（ふりがな）（法人にあってはその名称及び代表者の氏名）	黒部株式会社（くろべかぶしきがいしゃ） 代表取締役　名水（めいすい）　飲蔵（のむぞう）　印 （屋号　　）	4 事業種目（資本金等の額）	飲料品製造業 （　１００　百万円）	10 非課税該当資産：有・(無)
					11 課税標準の特例：有・(無)
			5 事業開始年月	平成　５年　１０月	12 特別償却又は圧縮記帳：有・(無)
			6 この申告に応答する者の係及び氏名	経理課　名水　花子 （電話　0765－54－2111）	13 税務会計上の償却方法：(定率法)・定額法
			7 税理士等の氏名	（電話　　）	14 青色申告：(有)・無

資産の種類		取得価額 前年前に取得したもの（イ）	前年中に減少したもの（ロ）	前年中に取得したもの（ハ）	計 ((イ)－(ロ)＋(ハ)) (ニ)
1	構築物	8,502,000	3,102,000	6,180,000	11,580,000
2	機械及び装置	57,420,000			57,420,000
3	船舶				
4	航空機				
5	車両及び運搬具				
6	工具、器具及び備品	1,560,000	230,000	1,070,000	2,400,000
7	合計	67,482,000	3,332,000	7,250,000	71,400,000

前年度の申告書（二）の額を記入してください。償却資産申告明細書（お知らせ）の小計と同じになります。

種類別明細書（減少資産用）に記入した取得価額を種類別に合計して記入してください。

種類別明細書（増加資産用）に記入した取得価額を種類別に合計して記入してください。

平成 30 年 1 月 1 日現在に所有する資産の取得価額の合計額と同じになります。

黒部株式会社	資産の種類	評価額（ホ）	※決定価格（ヘ）	※課税標準額（ト）
	1 構築物			
	2 機械及び装置			
	3 船舶			
	4 航空機			
	5 車両及び運搬具			
	6 工具、器具及び備品			
	7 合計			

記入の必要はありません。
ただし、ご自身で電算処理により申告を行う場合は記入してください。

15 市(区)町村内における事業所等資産の所在地
① 黒部市荻生１２３番地
② 黒部市宇奈月町浦山１番地
③ 黒部市内の資産の所在地を記入してください。

16 借用資産：(有)・無
貸主の名称等：黒部リース（株）
「有」の場合は、資産の貸主の名称を記入してください。

17 事業所用家屋の所有区分：(自己所有)・借家

18 備考（添付書類等）
該当する番号に○を付けてください。
1 資産の増減あり（種類別明細書を作成してください）
2 資産の増減なし
3 該当資産なし
4 廃業・解散・転出等（平成　年　月　日）

資産の異動がない場合は「資産の増減なし」に○を付けてください。その他、説明を要する事項があれば記入してください。

〈記載方法〉

申告書は資産の異動がない場合、該当資産がない場合、廃業・休業された場合でも提出してください。

１　住所
住所（または納税通知書送付先）及び電話番号を記入してください。

２　氏名
氏名を記入し、ふりがなを付けて押印してください。屋号（店名）があれば記入してください。

３　個人番号または法人番号
個人の方は 12 桁の個人番号を、法人の方は 13 桁の法人番号を右詰で記入してください。

４　事業種目
２以上の事業を行う場合には、主たる事業種目を記入してください。法人の場合は、資本金または出資金の金額も記入してください。

８　短縮耐用年数の承認
法人税法又は所得税法の規定により、国税局長の承認を受け、耐用年数の短縮を行っている資産の有無を記入してください。

９　増加償却の届出
法人税法又は所得税法の規定により、税務署長に増加償却の届出を行っている資産の有無を記入してください。

10　非課税該当資産
非課税の資産の有無を記入してください。

12　特別償却又は圧縮記帳
租税特別措置法の規定による特別償却及び法人税法の規定又は所得税法の規定による圧縮記帳の有無を記入してください。（償却資産の評価においては、特別償却、圧縮記帳は適用されません）

16　借用資産
借用資産の有無を記入してください。

18　備考（添付書類等）
該当する番号に○をつけてください。
住所、氏名に異動があった場合は、異動事由（商号変更等）、異動年月日、旧住所、旧氏名等を記入してください。合併があった場合は、合併日、合併法人名、被合併法人名を記入してください。
その他、この申告に必要な事項及び償却資産の評価について参考となる事項を記入してください。